

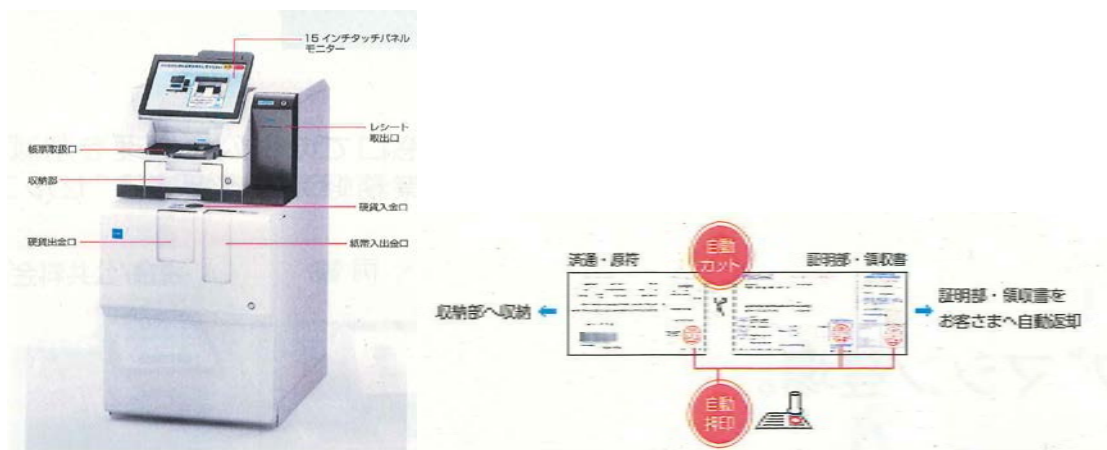
税公金等セルフ収納機の設置について

○ 設置の目的

- ・住民の利便性向上(持参納付書で、督促手数料・延滞金まで自動計算[督促のみ設定を検討中])
- ・窓口職員の作業時間削減(現金の機械内入り高、入払金額、取扱合計等を機械管理[リモートモニター])
- ・セキュリティの強化(別施錠付き収納機内カセットで現金保管)
- ・銀行派出所の合理化への対応

○ 本機の主な特徴

- ・納付書を高精度な OCR 技術で読み取り/延滞金・督促手数料の徴収を自動計算可能
- ・領収印の押印・領収書カット・返却・集計を自動化



○ [設置予定場所] 霞ヶ浦庁舎 旧住民票等自動交付機設置コーナー

○ [稼働予定] 令和3年9月1日から3年間

○ [取り扱い予定の納付書の種類]

固定資産税、市県民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、水道料、保育料、給食費で調整予定(稼働日以降は順次追加で対応)

○ [契約予定額と契約予定業者]

月額 33 万円(当初設置費用及び保守料金すべて含む。税込み)で 3 年間総額 1,188 万円
日本 ATM 株式会社(東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 8F)